

令和5年3月23日

令和5年3月羽島市教育委員会定例会会議録

令和5年3月羽島市教育委員会定例会会議録

令和5年3月23日、令和5年3月羽島市教育委員会定例会を羽島市役所本庁舎3階302会議室において開いた。

議事日程

- 日程第1 会議録署名委員の指名について
日程第2 報第6号 羽島市教育委員会の後援等承認の報告について
日程第3 議第9号 羽島市立学校管理規則の一部を改正する規則について
日程第4 議第10号 羽島市教育委員会個人情報の保護に関する法律等施行規則について
日程第5 議第11号 羽島市教育委員会教育長交際費の公表に関する要綱の一部改正について
日程第6 議第12号 羽島市立図書館雑誌スポンサー制度実施要綱の廃止について
日程第7 ※議第14号 羽島市教育委員会事務局等職員の人事異動について
日程第8 ※報第5号 令和4年度要保護及び準要保護児童生徒の追加認定の報告について
日程第9 ※議第13号 羽島市学校体育施設開放連絡会連絡員の委嘱について
日程第10 その他
1 各課の事業進捗状況
(※印は秘密会で開催)

本日の会議に付した議事
議事日程に同じ

出席者

教育長（議長）	森	嘉	長
教育委員	黒	田	淳
教育委員	今	枝	甫
教育委員	春	日	民
教育委員	今	井	田
		裕	子

説明のため出席した職員の職氏名

事務局長	今	井	田	明	弘
事務局次長兼教育政策課長	小	川	隆	正	
学校教育課長					
兼教育支援センター長	南	部	浩	一	
西部幼稚園長	安	藤	賢	治	
北部学校給食センター所長	豊	田	崇	宏	
南部学校給食センター所長	竹	内	弘	明	
生涯学習課長	岩	田	睦	巳	
図書館長	番		重	宗	
スポーツ推進課長	箕	浦	勝	博	

午後 1 時 3 0 分開議

日 程	発言者	発 言 の 要 旨
教育長挨拶	教育長	<ul style="list-style-type: none"> 3月7日（火）に中学校・義務教育学校の卒業式が、3月23日（木）に小学校の卒業式が開催された。感染症対策を実施した上で、昨年よりも制限を緩和し、開催した。 新型コロナウイルス感染症について、学校の感染者がゼロという日が続いている。 不登校対策として、いきいき元気館にある「こだま」に加え、学校内適応指導教室「仮称のぞみ」を小熊小学校内に新設する。6月頃の開設を予定している。
開 会	議長	<p>出席委員が定足数に達していることから令和5年3月羽島市教育委員会定例会の開会を宣言する。</p> <p>報第5号及び議第13号及び議第14号について秘密会としたい旨述べ、委員の発言を求める。（各委員から異議なしの声あり。）</p> <p>異議がないので、報第5号及び議第13号及び議第14号を秘密会とすることが承認された旨述べる。</p>
日程第1	議長	本日の会議録署名委員に春日委員を指名する。
日程第2	議長	報第6号を議題とする旨述べ、説明を求める。
	【説明】	<p>以下の後援事業の申請者、目的、事業開催内容等を説明する。</p> <p>【教育政策課長】 （第14回中日本ワープロ錬成大会、第32回美濃竹鼻ふじまつり・竹鼻まつり）</p> <p>【学校教育課長】 （令和時代のお金の教室、キッズマネースクール 初めての投資、G I F U N I T Eファン感謝祭、初心者こどもサッカー教室・足が速くなる教室、それいけ！ぐんぐんたい、第116回羽島市卓球選手権大会）</p>
	議長	委員の発言を求める。（各委員から発言なし。） 発言がないので日程第2 報第6号の報告を終える旨述べる。
日程第3	議長	議第9号を議題とする旨述べ、説明を求める。
	【説明】	<p>【学校教育課長】</p> <p>学校内での研修や研究の企画、教員への助言等を担う研修主事を配置するため、羽島市立学校管理規則の一部を改正する。</p> <p>内容としては、教員免許更新制の廃止に伴い、教員同士の学び合いを深めることを目的に、学校内での研修や研究の企画、教員への助言等を担う研修主事を配置するための改正を行うものである。</p>

	議長	委員の発言を求める。(委員から次の通り発言、確認あり。適宜職員等が次の通り説明し、了解を得る。) 【今枝委員】 ・ 具体的な研修はどのようなものが想定されているか。(事務局) ・ 校内で任命された者が中心となり、校内の研修推進に取り組む。その他に、市、県が実施する教員向けの研修会を拡充することが想定される。 【今井田委員】 ・ 研究主任や研究推進委員長といったものとの違いはなにか。(事務局) ・ マネジメント重視ということである。研究主任は授業研究等が中心であり、研修主事は、研修計画の立案、その他研修に関する連絡調整等を行うこととなる。 さらなる委員の発言を求める。(各委員から異議なしの声あり。) 異議がないので日程第3 議第9号は原案のとおり可決された旨述べる。
日程第4	議長	議第10号を議題とする旨述べ、説明を求める。
	【説明】	【教育政策課長】 個人情報保護法が改正され、国も地方公共団体も統一した法の下で運用することとなったことに伴い、「羽島市個人情報の保護に関する法律施行条例」が施行された。教育委員会としてもこれにならい、羽島市教育委員会個人情報の保護に関する法律等施行規則を制定する。 内容としては、国と各地方公共団体によって異なる部分があったものを、国と地方公共団体が共通のルール部分を定めることで、概ね同じ枠組みにするものである。なお、条例により、必要最低限の独自の保護措置を行うことも許容されている。
	議長	委員の発言を求める。(各委員から異議なしの声あり。) 異議がないので日程第4 議第10号は原案のとおり可決された旨述べる。
日程第5	議長	議第11号を議題とする旨述べ、説明を求める。
	【説明】	【教育政策課長】 機構改革に伴い、羽島市教育委員会教育長交際費の公表に関する要綱の一部を改正する。 内容としては、「教育総務課」を「教育政策課」に改めるものである。
	議長	委員の発言を求める。(各委員から異議なしの声あり。) 異議がないので日程第5 議第11号は原案のとおり可

		決された旨述べる。
日程第 6	議長	議第 1 2 号を議題とする旨述べ、説明を求める。
	【説明】	【教育政策課長】 機構改革に伴い、羽島市立図書館雑誌スポンサー制度実施要綱を廃止する。
	議長	委員の発言を求める。(委員から次の通り発言、確認あり。適宜職員等が次の通り説明し、了解を得る。) 【黒田委員】 ・ スポンサー制度は継続するのか。 (事務局) ・ 市長部局の例規として別途制定し、継続する。 さらなる委員の発言を求める。(各委員から異議なしの声あり。) 異議がないので日程第 6 議第 1 2 号は原案のとおり可決された旨述べる。
日程第 7	議長	議第 1 4 号を議題とし、秘密会で行う旨述べる。(以下日程第 7 から第 9 までは秘密会)
日程第 8	議長	報第 5 号を議題とする旨述べる。
日程第 9	議長	議第 1 3 号を議題とする旨述べる。
日程第 1 0	議長	秘密会を解く。 各課の事業進捗状況の説明を求める。
	【説明】	【教育政策課長】 (1) 令和 5 年度の羽島市の教育の目指す姿について生涯学習課の市長部局の移管に伴い、学校教育に関する部分のみを記載することとした。 学校教育の重点として記載した事項は次のとおりである。 ア) いじめ防止に関わる取組み、SOS の出し方に関する教育、防災教育、コミュニティ・スクール、家庭教育のそれぞれについて、記載を追加した。 イ) 不登校傾向にある児童生徒への対応として、適応指導教室を新設すること、オンラインを活用した学習生活支援を充実することを記載した。 ウ) 教職員の働き方改革の推進として、教員免許更新廃止に伴い、教職員研修の充実を図ること、ICT を活用した業務の効率化等を記載した。 エ) 情報教育の推進として、SNS トラブル等を含めた情報活用能力の育成の記載や道徳教育、人権教育、LGBTQ を含めた人権教育の充実の記載をした。 オ) 幼保小連携の充実として、幼保小連携協議会を記載し、互いの教育カリキュラムの理解と取組みの充実及び学びの連続性に配慮した教育の実施

	<p>について記載した。</p> <p>(2) 学校プールの消防水利について 2月の定例会で質問があった学校プールの消防水利について消防に確認したところ、消防水利の基準として、一定の距離の範囲内で消火栓、防火水槽、プール、河川、井戸等を設ける規定がある。</p>
議長	<p>委員の発言を求める。(委員から次の通り発言、確認あり。適宜職員等が次の通り説明し、了解を得る。)</p> <p>【今井田委員】</p> <p>(1) 学校教育の重点として、「家庭教育充実に向けた働きかけ」が新たに追加されているが、コミュニティ・スクールを活かした家庭教育充実に向けて、展望はあるか。 (事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 家庭教育が学校教育課の所管になったが、コミュニティ・スクールの話し合いの中で、家庭教育について考えた方が、学校だけで取り組むより効果的であると思われることから、家庭で何ができるかを今後PTAとも連携して考えていく予定である。 <p>(2) 重点として、「教職員研修の充実」とあるが、具体的な考えはあるか。 (事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 若い方、中堅、管理職等、様々な層の立場に応じた研修を企画し、実施していきたい。 不登校が若年化していることから、幼稚園・保育園と小学校の円滑な接続を行おうとしている。幼稚園・保育園側からは、そのための研修についての要望や、小学校の先生方に幼稚園・保育園のことを把握してほしいという要望もあることから、それらの研修も視野に入れている。
【説明】	<p>【学校教育課長】</p> <p>(1) 新型コロナウイルス感染症の状況・対策について 落ち着いたきている。 3月中については今まで通り対応し、4月1日以降については、県等の通知を踏まえて羽島市の方針を決定する。</p> <p>(2) いじめの状況について 2月22日から3月22日までの期間に報告があった事例は、児童7件、生徒3件である。</p> <p>(3) 不登校の状況について 12月～2月で、中学3年生が10名増えている。受験や進学への不安が原因だと推測している。 2月から3月にかけて成果の上った事例について紹介する。</p>

・ 他自治体からの転入生だが、既に人間関係ができて
いる学級に馴染み辛く、登校できなくなっていた。

ケース会を開き、本人への支援は主に教育相談員、
父親・母親の相談・支援は主にスクールソーシャルワ
ーカーというように役割分担し、親子のケアを同時に
行う体制を整えたことにより、教育相談員が家庭訪問
をした際に、壁越しに話をする事ができた。

地域のイベント情報を保護者や本人に伝え、学校以
外の場所での居場所づくりにも取り組んでいる。役割
分担により、新しい道が開かれた事例である。

(4) 交通事故・学校事故の状況について

交通事故については、1件の報告があり、丁字路での
飛び出しにより自転車と車が接触した事案であるが、怪
我はなかった。

学校事故については、1件あり、休み時間に山から足
を滑らせ、斜面で左手をついたところ、左肘を骨折した
事案である。

【西部幼稚園長】

- ・ 3月22日に21名の年長児が卒園した。ICTの活
用として、ZOOMで保護者向けのライブ配信を行っ
た。初の取り組みだったが、半数の保護者が視聴した。
- ・ 4月3日から6月中旬にかけて、屋上の防水シート工
事を実施予定である。

議長

委員の発言を求める。(委員から次の通り発言、確認あり。
適宜職員等が次の通り説明し、了解を得る。)

【春日委員】

- ・ いじめに関わって、先日、市内の小学1年生の子と話
す機会があり、クラスにいじめの子がいると話してい
て、私が、「そういうことを見たり聞いたりしたら先生
に話していいんだよ」と伝えたが、それに対して、「話
すと私がいじめられる」と言っていた。

これを聞いて、幼稚園・保育園のうちから、先生に話
せる環境づくりをすると効果があるのではないかと思
う。自分たちで解決する力をつけることも大切だが、大
人に話せば味方になってもらえることや、他人を助ける
ことは悪いことではないことを、小さいうちから身を持
って感じる事ができれば、進学してからも伝えやすい
のではないかと感じた。

(事務局)

- ・ SOSの出し方に関する教育が大切であるため、
できるだけ多くのチャンネルを用意し、誰でも相談
をシェアできる体制を整えていく。相談をした子が
守られることまで担保しなければ子どもは相談で

きないので、チャンネルを作っただけで終わらないよう、学校へも指導していく。委員の意見を聞き、幼稚園・保育園でもSOSの出し方の教育について知ってもらい、幼保小連携を行うことも大切であると感じた。

西部幼稚園でもトラブルが起きることはあるが、保護者の送り迎えの際に情報共有を行う体制となっている。

【今枝委員】

- (1) 生徒数が減少しているにも関わらず、不登校の数が増加しているとのことで、実質的には、以前より不登校になるリスクが上がっていると感じる。特に中学校3年の進路決定を間近に控えた段階で不登校になってしまった子どもたちの卒業後の進路はどのようなものか。

(事務局)

- ・ 昨年度の卒業生の進路については、就職が5名、家事手伝いが3名、それ以外は進学である。高校関係者から話を聞くと、オンラインで授業ができることがわかったためか、通信制の高校に変わる子がこの3年間で増えているとのことである。

- (2) 不登校になってしまった生徒に対しての制度は整っているかもしれないが、不登校にならないための対策も考えていかなければならないのではないかと。

(事務局)

- ・ 「いじめ不登校対策アクション会議」の中でも、様々な成果事例を報告し、各学校が良い取り組みを取り入れることができるような運営を重視して会議を行っている。適応指導教室での成果事例についても、各学校に共有していく予定である

また、「一人一人にとって魅力ある学校づくり」、「自己有用感が高められる学校づくり」についても新たに組み込んでいこうと考えている。

不登校が多くなっていることについて、委員が述べるように、学校教育の中で何か構造的な問題、例えば主体性が思ったように育まれていないといった問題があるかもしれない。現在行っている新しい時代の学校構想検討委員会にて、ご意見をいただきながら、各学校でも工夫し、行事の見直しや、組織のあり方について考えているところである。

【黒田委員】

- ・ 「幼保小連携」について、幼稚園・保育園・小学校の連携を指すと思うが、私が検診に行っている保育園は「こども園」に名称変更をしており、連携にこども園は

		<p>入っていないのかと誤ってしてしまうところがある。名称変更する園が増えてきているので、やはり「こども園」という言葉も入れた方がいいのではないかと思います。</p> <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> 文科省が使用している用語が「幼保小連携」であるため、現在それを用いているが、こども園も対象に入っている。確かに含まれていない印象を与えるため、今後、表記についても考える必要があると考えている。 <p>【今井田委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> 中島小学校の卒業式へ出席したが、子どもたちの返事の声が、どの子も伸びやかで大きくて素晴らしかったです。また、帰りの会で先生に内緒で練習をした教師への呼びかけがサプライズで加えられ、担任が感極まって泣いていた。 <p>4月からコロナ前の生活に戻っていくので、先生がコロナ対策から解放されて本来の教員としての仕事に打ち込めるようになれば、子どもたちにも良い影響が出るのではないかと思います。</p>
	【説明】	<p>【北部、南部学校給食センター所長】 特になし。</p> <p>【生涯学習課長】</p> <p>(1) 和太鼓ライブについて（3月5日開催） 3年ぶりに開催され、美濃菊ホールに354人の観客があり、盛況であった。</p> <p>(2) 不二竹鼻町屋ギャラリーについて 第3回所蔵品展が行われ、開館期間中430人が来館し、令和4年度の来館者は1,622人となった。 4月15日からは「画家たちの1950年代」を開催する。</p> <p>【図書館長】 特になし。</p> <p>【スポーツ推進課長】 特になし。</p>
	議長	<p>委員の発言を求める。 委員から発言がなかったため、事業の進捗の報告を終える。</p>
閉会	議長	<p>以上で本日の議事日程は全て終了したので、令和5年3月羽島市教育委員会定例会の閉会を宣言する。</p>

午後 3 時 4 0 分 閉会

上記会議の概要を記載して、その相違ないことを証するためここに署名する。

令和 5 年 3 月 2 3 日

教育長 森 嘉 長

委 員 春 日 民 奈
